

(陳受4第14号)

吉祥寺本町2丁目4番先の道路陥没事故の事故原因及び再発防止策を公表することに関する陳情

受理年月日	令和4年8月26日
-------	-----------

陳情者	山本 徹
-----	------

陳情の要旨

令和4年6月17日の建設委員会、及び令和4年第2回定例会（令和4年6月22日）本会議において「吉祥寺本町2丁目4番先の道路陥没事故の事故原因を公表することに関する陳情」（以下、「陳受4第10号」という。）が採択されましたが、途中経過等が公表されたのは、令和4年7月29日の夕方です。陳受4第10号の記書きには「速やかに事故原因の途中経過を公表すること」とあるにもかかわらず、なぜ、1か月以上の時間を要したのでしょうか。時間がたてばたつほど、何かしら手を加えたのではないかと取らざるを得ません。公表された途中経過等の内容であれば、遅くとも7月上旬までには公表できたはずですが、令和4年6月21日に「吉祥寺本町2丁目道路陥没事象原因究明及び再発防止検討支援業務委託 落札者：パシフィックコンサルタンツ（株）首都圏本社」なる入札が行われ、3,160,000円で落札されており、委託期間は令和4年10月31日までとなっています。この入札について不可解な点もありますが、その点は委員の皆様にて審議をお願いすることとし、以上の趣旨により、下記について陳情いたします。

記

事故原因及び再発防止策、落札業者名、第三者機関名を市ホームページへ令和4年11月15日までに掲載、12月1日号の市報に、市民にしっかりと内容が分かるように掲載すること。